

千葉市市制100周年記念事業 推進プラン

令和元（2019）年11月19日
千葉市市制100周年記念協議会

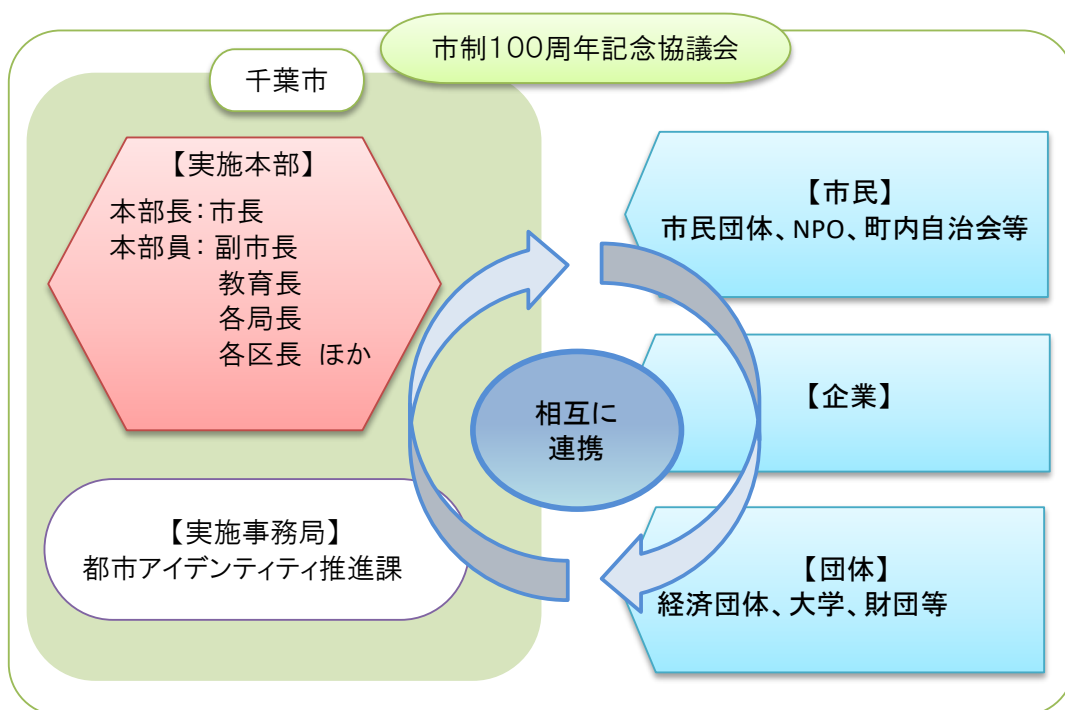
(4)実施体制

① 市制100周年記念事業実施本部

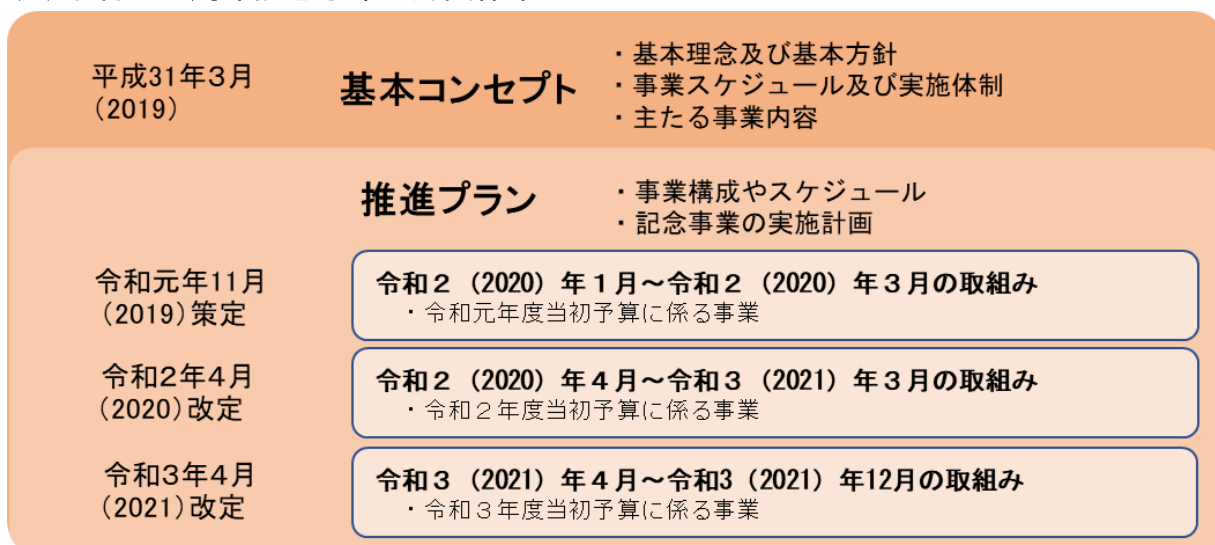
庁内組織として、市長を本部長とする実施本部を設置する。
次期基本計画策定本部と一体で組織する。

② 市制100周年記念協議会

市制100周年記念事業の積極的かつ円滑な推進を図るため、市内経済団体・学術関係団体等により組織する。構成団体の独自の活動を相互に支援するとともに、構成団体同士が連携して活動する。

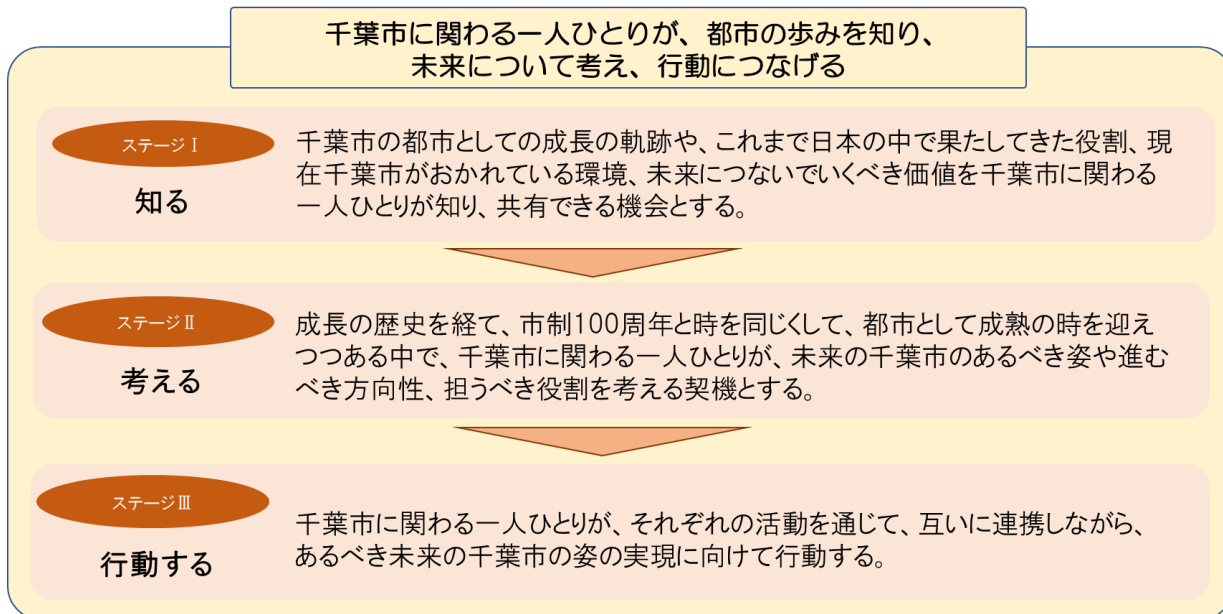


(5)市制100周年記念事業の計画体系



2. 記念事業の実施

(1)実施方針



主な取組みのスケジュール

年度	2019年度												2020年度												2021年度												2022年								
年	2019年												2020年												2021年												2022年								
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6						
日程	準備期間												プレ期間												記念期間																				
													● 1/1 1年前													● 9/23 100日前													● 1/1 100周年						
主な事業	●特設ホームページ開設												市政だよりコラム連載																																
													SNS等による情報発信																								●記念誌等発行								
	●ワールドカフェ「千葉市100人未来会議」												千葉市未来まちづくり研究所(市民シンクタンク)																								●記念式典								
													こども・若者の力 ワークショップ																								●シンポジウム								
																																					市主催・共催事業、民間事業者・団体の事業								
																																					(仮称)千葉市まち博覧会 (協議会主催事業)								
																																					春・夏 → 秋								

(2)市制100周年への関わり方

千葉市に関わるすべての市民・企業・団体が、それぞれの活動を通じて、互いに連携しながら、節目としての市制100周年に関わる。

ア. 事業を展開する

市民・企業・団体・行政の活動に、「千葉市制100周年記念」の冠を付し機運の醸成を図るとともに、都市の歩みを知り、未来について考え、行動する機会を創出する。



[ワールドカフェ]

イ. 発行物・ホームページ・SNS等へ掲載する

発行物や電子媒体への、ロゴマーク・キャッチフレーズや千葉市の歴史、魅力の掲載などにより、より多くの人々が千葉市の過去・現在を知り、未来を共有できるような発信をする。

(例) 機関紙・会報への掲載、ホームページへのリンク、
啓発物品を身に着けての活動等

ウ. ポスターやのぼり旗を掲出する

店頭へのポスター掲示、企業・団体等が主催するイベントでのパネル展の実施やのぼり旗の掲出などを通じて、市制100周年のPRを行う。



[公用車を活用したPR]

エ. 協賛物品・協賛金で支援をする

① 協賛物品の提供

商品を協賛物品として提供することで、市制100周年の活動を支援する。なお、協賛物品には企業名の掲載を可能とし、共に市制100周年に取り組む企業としてPRをする。

② 協賛金の提供

協賛金を提供することで、市制100周年の活動を支援する。協賛企業は市制100周年のホームページ等で紹介する。

オ. 関連商品を開発し活用する

企業の商品名称に市制100周年を取り込んだものや、包装等にロゴマークを採用するなど、商品を100周年仕様で開発し販売する。商品は市制100周年のホームページ等で紹介する。

(例) 菓子、衣料品等



[月星餅どら(虎屋)]

3. 記念事業

(1) 事業構成

「1. 基本コンセプト」「2(1)実施方針」に基づき、実施する事業を次のとおり分類する。

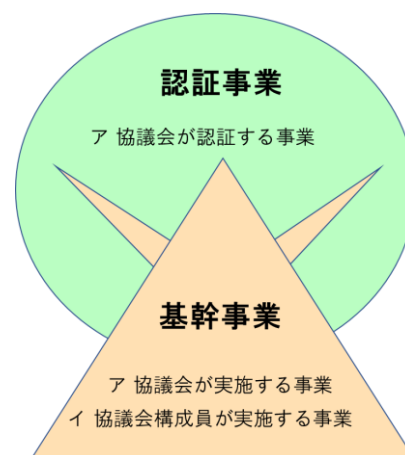
【基幹事業】

市制100周年記念事業は協議会及び協議会構成員が実施する取組みを基幹として、基本理念の達成に向けて推進する。

【認証事業】

市制100周年を多様な主体による活動の機会とするため、協議会による認証制度を設ける。

- ・ 認証を受けた個人・団体は、「千葉市制100周年記念」と表記し、ロゴマークやキャッチフレーズを使用することができる。
- ・ 認証事業は、市制100周年の公式ホームページなどに掲載し、基幹事業と一体的に発信する。
- ・ 認証にかかわる事務は、「千葉市100周年記念事業ロゴマーク及びキャッチフレーズ並びに市制100周年の冠使用に関する要綱」に基づき、協議会事務局(都市アイデンティティ推進課)が処理する。



(2) 市制100周年記念事業一覧【別冊】

【市制100周年記念事業ロゴマーク】



市の木「ケヤキ」と市民の笑顔を表現しています。

【市制100周年記念事業キャッチフレーズ】

百の歴史を、千の未来へ
千葉市制100周年

積み重ねてきた百年という年月と、それを携えて未来へと進む姿を表現しています。

